

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <p>構成委員</p>              | <p>県民、がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援病院、<br/>がん診療医療機関<br/>平成23年度： 8名 平成24年度：10名<br/>平成25年度：10名 平成26年度：12名</p>  |
| <p>平成26年度<br/>の取組と成果</p> | <p>○第2期がん対策推進計画中間評価に向けた評価指標の検討<br/>○化学療法の均てん化に向けて、がん診療連携拠点病院、支援病院<br/>間でのWebカンファレンスを実施<br/>○化学療法医療チーム研修会の開催<br/>11月30日 参加5施設21名<br/>○放射線治療地域連携協議会の開催により、放射線治療地域連携に<br/>ついて、病院間で必要な情報の共有<br/>○がん診療病院、がんリハビリテーションの情報収集に向け、調査<br/>項目の検討<br/>○「奈良県のがん登録2011年」まとめ</p>   |
| <p>残された<br/>課 題</p>      | <p>○PDCAサイクル、評価方法についての具体案の検討<br/>○がん診療等についての県民への情報提供のあり方<br/>○医科歯科連携の体制整備<br/>○がん登録データの活用</p>  |
| <p>平成27年度<br/>計 画</p>    | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中間評価のための必要な調査の整理と追加</li> <li>2. がん診療連携拠点病院間の、化学療法に関する公開カンファレンス（Web会議）の定期開催</li> <li>3. 化学療法医療チーム研修会の継続開催</li> <li>4. 放射線治療地域連携協議会の継続と放射線治療水準向上への取り組み</li> <li>5. 手術療法の実施体制、リハビリテーション等の実態把握と評価方法の検討</li> <li>6. がん診療等について情報提供のあり方の検討</li> <li>7. 医科歯科連携体制について情報把握と関係者による体制強化に向けた具体案の検討</li> <li>8. 2012年罹患分遡り調査の実施、2010年罹患者の5年生存率の確認</li> <li>9. 「奈良県のがん登録2012年」まとめ</li> <li>10. 全国がん登録に伴う病院等の説明会の開催</li> <li>11. 情報利用及び提供のための審議会の開催</li> <li>12. 県民への普及啓発（がん登録のパンフレット作成、ホームページ等による情報提供）</li> </ol> |

|                          |   |
|--------------------------|---|
| <p>構成委員</p>              | <p>県民、がん診療連携拠点病院、在宅医<br/>関係機関（薬剤師会、訪問看護ステーション協議会）</p> <p>平成23年度：12名 平成24年度：11名<br/>平成25年度：11名 平成26年度：7名</p>   |
| <p>平成26年度の<br/>取組と成果</p> | <p>○第2期がん対策推進計画中間評価に向けた評価指標の検討</p> <p>○医療機関における緩和ケアのレベルアップに向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緩和ケアチーム研修 12月13日、14日 参加8施設23名</li> </ul> <p>○緩和ケアの普及啓発（県民公開講座）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良県立医科大学附属病院 1月25日 参加者148名</li> <li>・奈良県総合医療センター 2月14日 参加者200名</li> </ul> <p>○在宅緩和ケアに関する地域連携研修会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各がん診療連携拠点病院で、在宅緩和ケア地域連携研修の実施</li> <li>・在宅緩和ケア研修会の開催<br/>10月19日 ワールドカフェ方式 参加者26名</li> </ul> |
| <p>残された<br/>課題</p>       | <p>○PDCAサイクル、評価方法についての具体案の検討</p> <p>○在宅緩和ケア研修会プログラム（在宅医療資源の底上げ、増加に向けた方策）の検討</p> <p>○緩和ケアに関する啓発のありかたについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県民公開講座の内容検討</li> </ul> <p>○緩和ケアピース研修会新指針の実施について</p>   |
| <p>平成27年度<br/>計画</p>     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 中間評価のための調査の整理と追加</li> <li>2. 在宅緩和ケア研修会（ケアカフェ中和）の継続実施</li> <li>3. 緩和ケアの啓発について県民公開講座の継続実施</li> <li>4. 緩和ケアチーム研修会の継続開催</li> <li>5. 緩和ケアピース研修会新指針の実施に向けての検討及び体制整備</li> </ol>  |

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <p>構成委員</p>              | <p>県民、がん診療連携拠点病院 地域連携担当、在宅医、<br/>関係機関（訪問看護師、薬剤師会、保健所）、<br/>看護師（病院、診療所）</p> <p>平成23年度：14名 平成24年度：14名<br/>平成25年度：14名 平成26年度：25名</p>  |
| <p>平成26年度<br/>の取組と成果</p> | <p>○第2期がん対策推進計画中間評価に向けた評価指標の検討</p> <p>○ならのがん在宅療養に関する患者・家族意識調査の項目検討</p> <p>○ならのがん医療機能調査の項目検討</p> <p>○地域連携クリティカルパスの運用促進のため、コーディネーター<br/>研修会の開催</p> <p>・2月3日 参加者：がん診療連携拠点病院、がん診療連携支援<br/>病院の地域連携室担当者 20名</p> <p>○共有ツール運用促進のための検討</p> <p>○地域連携推進のための情報交換</p> |
| <p>残された<br/>課題</p>       | <p>○中間評価のための地域連携及び在宅療養分野における追加調査の<br/>検討</p> <p>○地域連携クリティカルパスの運用促進、登録制度の検討</p> <p>○共有ツールのスムーズな運用</p> <p>○地域連携について、医療機関や診療所の状況把握</p>  |
| <p>平成27年度<br/>計画</p>     | <p>1. 中間評価のための必要な調査の整理と追加</p> <p>2. 共有ツールの評価と運用促進</p> <p>3. 地域連携のしくみづくりの検討</p>   |

|                        |  |
|------------------------|--|
| <p>構成委員</p>            | <p>県民、がん診療連携拠点病院相談員、薬剤師会、保健所<br/>                 平成23年度：8名 平成24年度：7名<br/>                 平成25年度：7名 平成26年度：6名</p>   |
| <p>26年度の<br/>取組と成果</p> | <p>○第2期がん対策推進計画中間評価に向けた評価指標の検討<br/>                 ○県内医療機関でがん相談に携わる者を対象とした研修会の開催<br/>                 ・奈良県がん診療連携拠点病院 相談支援分科会<br/>                 6月14日 参加者30名<br/>                 ○「就労を含めた社会的問題」就労相談実施に向けて<br/>                 ・奈良県立医科大学附属病院 「明日香カフェ」<br/>                 9月23日 参加者35名<br/>                 ・社会保険労務士とがん相談支援センター相談員との交流会<br/>                 11月27日 参加者14名<br/>                 ○がん患者の就労相談 奈良県立医科大学附属病院<br/>                 （社会保険労務士による）<br/>                 1月30日 2月27日 3月4日 相談者3名<br/>                 ○がん相談支援センター利用状況調査の実施項目の検討と実施<br/>                 調査期間 1月26日から3月20日<br/>                 ○「がん相談支援センター、患者サロン一覧」のチラシの作成と配布</p> |
| <p>残された<br/>課題</p>     | <p>○患者やその家族の満足度等の追加調査の検討<br/>                 ○がん相談支援センターを含めた、県内がん相談体制のあり方<br/>                 （普及、啓発等）<br/>                 ○就労についての相談体制のあり方<br/>                 ○がん相談支援センター相談員基礎研修の体制整備</p>  |
| <p>平成27年度<br/>計画</p>   | <p>1. 中間評価のための必要な調査の整理と追加<br/>                 2. がん相談支援従事者研修（奈良がん診療連携協議会 相談支援分科会主催）の継続開催<br/>                 3. がん相談支援センターの啓発、相談体制のあり方について検討<br/>                 4. がん診療連携拠点病院における就労相談支援体制の整備<br/>                 5. がん相談支援センター相談員基礎研修の検討</p>  |

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <p>構成委員</p>              | <p>平成24・25年度は、庁内各関係担当課のみで構成<br/>平成26年度は、下記の委員で構成<br/>奈良県教育委員会学校保健技師(医師)、奈良県健康教育研究会会長<br/>奈良県町村教育委員会代表、奈良県中学校校長代表、<br/>各関係担当課課長</p>   |
| <p>平成26年度<br/>の取組と成果</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●中間評価に向けて、評価方法、目標値の検討</li> <li>【がんの教育総合支援事業の実施】</li> <li>○教材作成ワーキング             <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの教育に関する教材（中学生対象リーフレット）の作成</li> <li>・がんの教育の進め方（指導案・補助教材資料）の作成</li> <li>・教職員に対する講演会の開催<br/>12月9日（火）健康教育研究会にて<br/>日本女子体育大学 助友 裕子 准教授<br/>「学ぶとは誠実を胸に刻むことーがんを題材とした実践事例に学ぶー」</li> </ul> </li> <li>・がんの教育授業の検証</li> <li>○推進会議             <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの教育推進に向けた計画と評価方法の検討</li> <li>・がんの教育の関する計画の検証</li> </ul> </li> <li>○モデル校による授業の実施             <ul style="list-style-type: none"> <li>・広陵町立真美ヶ丘中学校（11月19日）</li> <li>・河合町立河合第二中学校（12月12日）</li> </ul> </li> </ul> |
| <p>課 題</p>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>●がんの教育について、評価方法と目標値の設定</li> <li>○中学校を対象とした教材及び指導案等、指導内容の適正について</li> <li>○「がんの教育」実施校の拡大</li> <li>○教職員への「がんの教育」普及啓発</li> </ul>  |
| <p>平成27年度<br/>計 画</p>    | <ul style="list-style-type: none"> <li>【がんの教育総合支援事業の継続実施（予定）】</li> <li>○「がんの教育」研修会の実施（中学校教職員対象）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業実施に向けての研修会及び教材等の配布<br/>(パワーポイント資料・補助教材等)</li> </ul> </li> <li>○ワーキング（有識者の監修）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校...パワーポイント資料の作成<br/>授業の展開についての検討<br/>公開授業の実施<br/>実践状況の把握</li> <li>・高等学校...がんの教育に関する教材（リーフレット）の作成<br/>がんの教育の進め方（指導案・補助教材資料）の作成</li> </ul> </li> <li>○推進会議             <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんの教育推進に向けた計画と評価方法の検討</li> <li>・がんの教育の関する計画の検証</li> </ul> </li> <li>○実践発表（中学校）及び講演会の開催（中・高等学校教職員対象）</li> <li>○モデル校による授業の実施（高等学校2校）</li> </ul>       |

|                     |  |
|---------------------|--|
| <p>構成委員</p>         | <p>県民、学識経験者（奈良女子大学）、奈良県医師会、奈良県薬剤師会、奈良県歯科医師会</p> <p>平成24年：5名、平成25年：5名、平成26年：5名、平成27年：5名</p>   |
| <p>平成26年度の取組と成果</p> | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. ソーシャルマーケティングの手法を用いた禁煙支援リーフレットの作成および効果検証             <ul style="list-style-type: none"> <li>・喫煙者への意識調査(990人/2,000人が有効回答)</li> <li>・調査結果をもとに禁煙勧奨リーフレット作成</li> <li>・612名にリーフレット送付・効果検証</li> </ul> </li> <li>2. 未成年者禁煙支援相談（H26.4～H27.2）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者19名（中学生1名、高校生18名）</li> </ul> </li> <li>3. 妊産婦禁煙支援研修会（H26.5.1、於:奈良県医師会館）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者：42名</li> </ul> </li> <li>4. COPD予防講演会（H27.1.24、於:リーベル王寺）             <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者：46名</li> <li>・検診等における、問診167名、肺機能測定151名</li> </ul> </li> <li>5. 世界禁煙デーでの啓発キャンペーン             <ul style="list-style-type: none"> <li>・県下の大型商業施設等で普及啓発キャンペーンを実施。</li> <li>・ティッシュ(14,000個)、禁煙マラソン妊産婦コース</li> <li>・PRカード(30,000枚)の作成、配布。</li> </ul> </li> <li>6. 市町村庁舎の禁煙実施状況調査と結果公表             <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村本庁舎建物内禁煙実施</li> <li>34市町村（H25.4）→36市町村（H26.4）と増加</li> </ul> </li> </ol> |
| <p>残された課題</p>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>○未成年者禁煙支援相談事業において、利用する学校に偏りが見られるため、再度、学校への周知が必要</li> <li>○市町村の妊産婦禁煙支援の実施状況把握や更なる支援技術の向上が必要</li> <li>○COPDの認知度が低く、疾患の周知が必要</li> </ul>  |
| <p>平成27年度計画</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○平成25年度事業の継続（世界禁煙デー等啓発イベント、禁煙支援アドバイザー研修会、市町村庁舎の禁煙状況調査・公表等）</li> <li>○禁煙支援リーフレットを県内市町村に波及</li> <li>○未成年者禁煙支援相談事業の継続実施</li> <li>○COPD対策事業を中和保健所・郡山保健所で拡大実施</li> </ul>   |

# ●奈良県がん予防対策推進委員会（受診率向上部会）

資料 1 - 7

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <p>構成委員</p>              | <p>県民、学識経験者、ボランティア、医師会、奈良県がん検診応援団、保険者、市町村</p> <p>平成24年度：9名      平成25年度：9名<br/>平成26年度：9名</p>  |
| <p>平成26年度<br/>の取組と成果</p> | <p>○「がん検診を受けよう！」奈良県民会議<br/>総会の開催：会員160名参加<br/>街頭普及啓発キャンペーン：100名参加 啓発グッズ1600セット<br/>公開講演会「がんのひみつ」：会員160名,一般190名</p> <p>○健康寿命を延長する取組推進モデル事業の実施。（4市町）<br/>天理市：5がん検診個別受診勧奨と効果的な普及啓発事業<br/>五條市：がん検診の市民実態調査と効果的対策の検討<br/>川西町：大腸がん検診個別受診勧奨・再勧奨<br/>王寺町：子宮頸がん・乳がん検診個別受診勧奨・再勧奨</p> <p>○がん予防推進員養成講座を4保健所において開催。<br/>天理市（44名）、宇陀市（36名）、香芝市（32名）、下市町（7名）の計119名が養成講座終了証を取得。</p> <p>*市町村が実施するがん検診受診率（24年度→25年度）<br/>胃（6.4→6.5%）、肺（7.1→7.6%）、大腸（18.5→19.0%）、子宮頸（20.0→20.0%）、乳（20.0→19.7%）</p> <p>*国民生活基礎調査がん検診受診率（職域検診、人間ドック等を含む）（22年→25年）<br/>胃（29.3→37.2%）、肺（20.2→35.5%）、大腸（24.7→35.8%）、子宮頸（35.7→39.2%）、乳（35.7→39.4%）</p> |
| <p>残された<br/>課題</p>       | <p>○「がん検診を受けよう！」奈良県民会議の開催方法<br/>○がん予防推進員の活動体制についての検討<br/>○モデル事業の成果を県内市町村へ普及<br/>○受診率の高い市町村の取組分析<br/>○受診率向上に向けた新たな市町村支援策の検討</p>   |
| <p>平成27年度<br/>計画</p>     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「がん検診を受けよう！」奈良県民会議の開催<br/>大型商業施設での開催を検討</li> <li>2. がん予防推進員養成事業の充実及びがん予防推進員のフォローアップ研修会（各保健所で実施）</li> <li>3. 健康寿命を延長する取組推進モデル事業（受診率向上対策）の拡大（4市町→9市町）<br/>継続4市町及び新規モデル市町（桜井市・御所市・葛城市・広陵町・下市町）の取組展開</li> <li>4. 奈良県がん検診応援団会議の開催、応援団と連携した普及啓発</li> </ol>   |

# ●奈良県がん予防対策推進委員会（精度管理部会）

資料 1 - 7

|                     |  |
|---------------------|--|
| <p>構成委員</p>         | <p>専門医、医師会、検診機関、市町村、保健所</p> <p>平成24年度：10名      平成25年度：10名<br/>平成26年度：11名</p>   |
| <p>平成26年度の取組と成果</p> | <p>○市町村がん検診精度管理調査の実施及び評価<br/>精度管理のチェックリストが遵守できている市町村が増加。<br/>特に受診者台帳の整備や精検結果の把握について改善している。</p> <p>○市町村がん検診事業評価の実施及び結果に基づく指導<br/>各市町村のがん検診プロセス指標値及び精度管理調査を基に評価</p> <p>○胃がん検診従事者研修会実施 5回開催<br/>対象：医師、放射線技師、市町村担当者<br/>内容：胃がん症例検討、フィルム読影実習</p> <p>○精度管理研修会<br/>医療機関（5がん検診）1回、市町村担当職員1回</p> <p>○肺がん検診・子宮がん検診実施要領の改訂（H27.4.1～）<br/>国の指針の改正に伴い 奈良県肺がん検診実施要領及び子宮頸がん検診を改正</p> <p>○ピロリ菌リーフレットの作成（H27年度市町村に配付）</p> |
| <p>残された課題</p>       | <p>○市町村がん検診登録精密医療機関の更新制度の導入の検討</p> <p>○がん検診事業評価の結果に基づく検診機関への指導<br/>・大腸がん検診委託機関へ要精検率を7%以下にするように指導<br/>・大腸がん検診精検受診率の向上に向けて市町村への指導<br/>・子宮頸がん検診ベセスダ不適正検体についての指導</p> <p>○検診機関別のプロセス指標値の把握</p> <p>○がん検診従事者研修会の充実及び参加者の固定化への対応</p> <p>○奈良県がん検診実施要領の見直し<br/>国の指針（胃がん・乳がん）改正予定</p> <p>○がん検診の駆け込み受診への対応の検討</p> <p>○地域がん登録と検診とのリンクについての研究</p>  |
| <p>平成27年度計画</p>     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大腸がん検診要精検率の高い検診機関への指導</li> <li>2. 市町村がん検診登録精密医療機関現況調査</li> <li>3. 市町村がん検診指標値の検診機関別集計</li> <li>4. がん検診従事者研修会の実施<br/>(新規では大腸がん、乳がん検診読影研修会)</li> <li>5. がん検診実施要領の改正のためのワーキング会議開催</li> <li>6. 地域がん登録のデータを活用したがん検診事業評価方法の検討</li> </ol>  |



<目的>

- 1 がん患者・経験者とその家族、医療機関、企業等での就労に関する実施主体間の有機的な連携の推進
- 2 がん患者・経験者の就労支援体制の推進

<役割>

- 1 がん患者・経験者のニーズ・課題の共有と解決にむけての討議
- 2 がん患者・経験者の就労支援体制の充実に向けての検討

<構成委員>

|                               |       |
|-------------------------------|-------|
| 奈良県労働局職業対策課 課長補佐              | 柏木 信男 |
| 奈良公共職業安定所 職業相談第一部門<br>統括職業指導官 | 三宅 章仁 |
| 大和高田公共職業安定所 専門相談部門<br>統括職業指導官 | 實本 雅一 |
| 河地社会保険労務士事務所 所長               | 河地 秀夫 |
| 奈良産業保健総合支援センター 副所長            | 的場 基泰 |
| 株式会社ジェイテクト奈良工場工務部総務課課長        | 中西 勝  |
| 奈良県立医科大学附属病院 医療相談室主査          | 谷 直子  |
| 近畿大学医学部奈良病院 事務部業務第一課相談員       | 吉村 仁美 |
| 奈良県がん対策推進協議会公募委員              | 西川 ヌカ |

平成26年度

<平成27年3月20日 開催内容>

1. 奈良県のがん対策推進計画と協議会の体制について
2. がん患者への就労支援に関する県の取組みについて
  - ①ニーズ・課題の把握
    - ・ならのがんに関する患者意識調査
    - ・職場環境調査
  - ②普及、研修等
    - ・がんと就労に関する研修会（産業保健研修、産業医学研修）
    - ・がん相談支援センターでの就労に関する相談の充実、相談体制の整備  
（社会保険労務士への研修、相談員と社会保険労務士の交流会等）
  - ③情報提供
    - ・就労に関する事業所への啓発
    - ・就労に関する県民への啓発
  - ④働きやすい職場環境づくり
    - ・奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業の表彰・登録
3. 各立場から就労に関する紹介

平成27年度  
検討事項

1. 就労支援についての課題、問題点の整理
2. 各立場での連携方法について
3. がんと就労に関する研修会について
4. 県民、関係機関への啓発、周知方法について